



ストップいじめ

— 地域で守ろう — **こどもの笑顔** —

昨今、いじめを苦しめた児童生徒の自殺が全国で相次いで発生し、大きな社会問題となっています。児童生徒が自ら命を絶つということは、理由が何であれ、あつてはならないことです。

いじめや不登校など親の子育てに対する負担感や不安感といった育児に関する悩みや、子どもたちの孤立感などの問題に添えていくため、伯耆町では、平成24年度から伯耆町教育支援センター「えがお」を伯耆町民溝口体育館内に開設して活動しています。

これまで、小・中学校への不登校や不登校傾向にある児童生徒が通所し、学習やスポーツ活動などを行い、学校復帰へのお手伝いをしてきました。

学習支援を行う指導員1名と、教育相談などにあたる相談員3名

が交替で勤務しています。学校から準備された教材を使って学習したり、体育館でスポーツ活動を行ったりしています。

また、不登校やいじめ、友人関係、子育てなどについて悩んだとき、小中学生や保護者のみなさんからの相談も受け付けています。相談員が相談者のプライバシーにも配慮して対応しますので、お気軽に、安心してご相談ください。



伯耆町教育支援センター「えがお」はこんなところ

学習支援内容

開所日

学校の課業日に準じます。
(祝祭日、長期休業中は休館)

開所時間

午前9時00分～午後4時30分

主な活動内容

- ・朝読書
- ・個別学習(学校からのプリントなどを使い個々のペースで学習)
- ・体験活動(スポーツ、料理、創作活動、栽培活動など)
- ・校外学習(必要に応じて計画実施)

※通所時間・活動内容は、個々の実態に合わせて行います。学校へ復帰するために必要な力を保護者、学校と相談しながら進めています。

※正式に申込み通所すると、学校への登校扱いとなります。

いじめ・不登校・児童虐待などの電話・相談窓口

いじめや不登校など、子どもの教育上のさまざまな悩みについて、相談に応じています。センターでは、経験豊かな教育相談員が、問題解消のため、いっしょに考えたりアドバイスをしたりしています。相談方法は、電話と来所による面接の2種類があります。相談員が相談者のプライバシーに配慮して対応いたしますので、お気軽に、安心してご相談ください。



子どもに関わる全ての方へ

いじめの被害者にも加害者にもならないように、させないように、友だち、学校、家族、行政、地域の皆で、子どもたちを守りましょう

伯耆町教育支援センター「えがお」

電話相談受付時間／平日9:30～16:30 電話番号／62-1490
所在地／〒689-4202 伯耆町長山275番地(伯耆町民溝口体育館内)